

No.625 (改題585号)
2023年
7月12日(水)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所: 新社会党
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

運動の再強化で組織拡大を
ひょうごユニオンが定期総会



県内の7つの地域ユニオンなどへつなぐひょうごユニオン(岡崎進委員長)は6月17日、第26回定期総会を中央区文化センターで開いた。兵庫の地域労働運動を長きにわたって牽引し、同ユニオンの事務局長も務めていた小西純一郎さんが昨年9月に亡くなるという悲しい事態があったが、その深い悲しみを乗り越えての総会開催となった。

「それでも希望は労働組合だ。組合員の拡大にもっとどどん欲に取り組もう」と訴える岡崎進委員長(6月17日、神戸市・中央区文化センター)

総会の冒頭、岡崎委員長があいさつに立ち、「岸田政権は、国民の窮状に寄り添うことなく、軍備増強、原発活用に大きく舵を切った。『令和版所得倍増』どころか、防衛費や少子化対策の財源を国民に押し付けようとしている。『新しい資本主義』とは自由な労働力移動のこと。解雇の金銭解決などの労働法改悪を許さず、関西地区生コン支部など争議組合との連帯を強め、多くの仲間を労働組合に組織していこう」と呼びかけた。つづいて、コミュニティ・ユニオン全国ネットワークの岡本哲文事務局

例を示しながら、労働組合の重要性と労働法などの学習の必要性、労働者自身が強くなることの大切さが訴えられた。武庫川ユニオンからは尼崎市の業務委託を受けているゴミ分別職場での賃上げ闘争の報告。神戸ワーカーズユニオンからは神戸電化工業に関する不当解雇問題など4つの裁判闘争の報告と闘争支援が訴えられた。その他、ユニオンあしや、姫路ユニオン、但馬ユニオンからも発言があった。役員選出では、岡崎委員長や旭茂雄(ユニオンあしや)、石上敬三(神戸ワーカーズユニオン)両候補が争った。副委員長らの全役員が留任したほか、岡田一雄さん(但馬ユニオン)、岩本義久さん(はりまユニオン)の2人を副委員長に、細川雅弘さん(姫路ユニオン)を事務局長に新たに選出した。(石上)

高校生平和大使らが
活動報告会 支援する県実行委が開催

高校生平和大使を支援する兵庫県実行委員会は6月25日、第4回総会と第25代・第26代高校生平和大使・サポーター活動報告会を神戸市内で開催し、約100人が参加した。主催者を代表して西村恭介実行委員長(兵高教員委員長)は、「コロナ禍の3年間、海外派遣ができていない中で、高校生自らが考え、Zoomを活用した他国の高校生との意見交換、街頭署名行動、県内の戦争の傷跡を学ぶなど多くの取り組みを進めてくれた。今年度、第26代高校生平和大使に選出された松尾美雨さんは、兵庫から初めて国連欧州本部に派遣されることになった。全力でサポートしていきたい」とあいさつした。その後、第25代高校生平和大使・サポーターの1年間の活動報告がそれぞれ

残念さんの墓

(尼崎市杭瀬新町4丁目)

1864(元治元)年の禁門の変で敗れた長州藩士の大半は、長州へ落ちのびたが、なかには幕府側に捕まったものも。足輕の山本文之助もその1人で、尼崎の大物で

捕えられ、その日のうちに留置された会所内で「残念で口惜しい」と繰り返しながら自決する。この藩士の噂が広がり、いつしか「残念さん」と呼ばれるようになる。「残念さん」の墓に祈願すれば、どんな大病でも全快するといった俗信が広がり、大勢の町民が押し寄せるようになったという。

ひょうご
68
碑
物語

幕末動乱のこの時期、物価高騰などで人びとの暮らしが悪化し反幕府の気運が高まる一方で、京



禁門の変で敗れた長州藩士、山本文之助の墓。「残念、口惜しい」を繰り返しながら自決し「残念さん」と呼ばれた

を追われた萩藩への同情と長州鼠窟の動きが各地で見られるようになる。京都では「長州おはぎ」が大流行し、大阪や播磨

【メモ】阪神・大物駅下車。北東へ400m。杭瀬東墓地内。

その後、第25代高校生平和大使・サポーターの1年間の活動報告がそれぞれ



活動報告会を終えた第25代・第26代高校生平和大使、サポーターと支援者たち=6月25日、神戸市

水脈
世界経済フォーラム(WEF)が2023年ジェンダーギャップランキングを公表した。1位は14年連続でアイスランド、2位以下はノルウェー、フィランド、ニュージーランド、スウェーデンと続く。日本は146か国中125位で、「史上ワースト、G7ダントツ最下位」である。調査は経済・政治・教育・医療へのアクセス4分野のデータで男女格差を分析、指数化して決まる。日本の経済は同一労働での賃金格差問題、女性管理職比率が圧倒的に低く12.3位。政治は国会議員(衆議院)、閣僚、総理大臣の在任期間の男女差指数で13.8位、それら4項目の総合で125位だ。WEFはこのままでは世界の男女平等の達成は2154年、今後131年かかると警鐘を鳴らす。発表後、日光市でG7男女共同参画・女性活躍担当相会合が開かれた。ジェンダー平等社会の実現に向けて喫緊の課題を議論し共同声明も採択したそうだが報道写真を見てため息。EU代表を含め8人が並ぶ中にG7ダントツ最下位議長国日本の担当大臣だけが男性だった。統一自治体で女性議員が50%以上になった議会が9つ、女性ゼロワン議会は4割。女性の勇気と男性の理解が必須である。

# 関学さん、応募を取り下げて下さい

## 市民団体が緊急署名行動

王子公園再整備



「王子公園・市民ミーティング」実行委員会の有志の女性たちが水道筋商店街で署名集め＝6月26日

神戸市による王子公園再整備問題は、大学誘致に絡めては関西学院大学に

だけ公募に応じ、神戸市は優先交渉権者決定のため手続きを進めているところだ。こうしたなか、「はじめに大学誘致ありき」の再整備計画に納得できない市民グループは、いま関西学院に対して応募の取り下げを求め、署名活動を市民に呼びかけ、展開している。

署名活動に取り組んでいるのは、市の再整備計画の撤回と計画決定への市民参加を求めてこれまでも市民ミーティングを重ね、そのつど神戸市にその旨を申し入れてきた「王子公園・市民ミーティング」実行委員会。日曜日には王子動物園

# 関西学院が優先交渉権者に

神戸市が発表 6・29

市の再整備計画に異議を訴える市民の動きなどはお構いなしに、神戸市は6月29日、王子公園の再整備計画に付随する大学誘致をめぐる、唯一応募のあった関西学院大学の運営法人である学校法人関西学院を選考委員会の審査を経て優先交渉権

あり方が問われている問題だ」と訴える。

署名用紙は同実行委員会事務局(078・200・6361) ころべ保(6月26日記) 小林、上野

# 改憲の動きをウォッチング

武器輸出国にならない憲法で平和主義を掲げる国の根幹

武器輸出のルールを定めた「防衛装備移転3原則」(武器輸出)をめぐり、自民、公明両党が要件緩和の議論を進めているが、政府は「殺傷能力のある武器輸出は、現行ルールでも可能」という「新解釈」を示した。現行ルールに明確な禁止事項がないことを根拠としている。

「武器」は輸出できないのが従来の解釈だったが、武器輸出を解禁すれば、戦後、日本が積み上げてきた政策の大転換になる。

歴代政府は、憲法の平和主義に基づいて輸出を原則禁止する「武器輸出禁止3原則」を1970年代までに確立。その後、例外措置の積み上げを受け、安倍政権が輸出を一部容認する現行ルール(「防衛装備移転3原則」)に変更した。詳細を定めた「運用方針」で輸出を認めるのは、国際共同開発・生産を除き、「救難」「輸送」「警戒」「監視」「掃海」の5類型に限定している。

野党は「輸出できない立場を取ってきたはずで、なし崩し的に拡大しようとしている」と指摘。

維新の会と国民民主党は「緊急事態」を理由に国会の閉会と解散を禁止する改憲案を提出した。

案文は「緊急事態」を①武力攻撃、②テロや内乱、③自然災害、④感染症のまん延、⑤その他と規定している。3会派は3月、国会議員の任期を6カ月延長できる改憲案も発表している。

閣内閣支持率 軒並み急落

報道各社の世論調査で岸田内閣の支持率が軒並み下落している。

《時事》支持35・1% (3・1)、不支持35・0% (13・2)

《毎日》支持33% (12)、不支持58% (12)

《共同》支持40・8% (6・2)、不支持41・6% (15・7)

《朝日》支持42% (1)、不支持46% (14)

《読売》支持41% (15)、不支持44% (11)

《日経》支持39% (8)、不支持51% (17)

(中)

# 私の主張

この国の進路にとって、この国の社会のあり方として、そしてそれは国民の暮らしに大いに関わる重大な内容の法案が、さほど大きな抵抗も受けずに政権のやりたい放題に次々と成立していく。先の第211通常国会の光景に、腹立たしただけでなく、何とも虚しく、不思議とさえ言えるような複雑な思いを持った。国会の数の力によるものとはいえず、悪法の相づく成立がこれほど簡単に許されてしまうほど、これらを止めようとする社会的な力は弱まっているのか。政治の劣化や社会の鈍化がどうも進んでしまっているのか。そんなふうにも考え込んだ。もちろん、自分を問題の埒外において、第三者的に嘆いてみても意味のないことである。この政治状況に何を考え、何が課題なのか考えてみたい。

そこで第211通常国会に現れた状況を改めてふり返ってみる。特徴的なことのひとつは、野党各派の政治方針の違いがはっきりし、かつての野党共闘が崩れて野党間に分断が起きていることだ。このことが政権の思い通りの国会運営を容易にしているひとつの要因だろう。成立した重要法案のうち、原子力政策を大きく転換し原

# 止めよう！やりたい放題の岸田「超壊憲」政治

からめマイナスの影響を与えている。

こうして、重要法案をめぐってさえも従来の対決型の構図にかわって、政権・与党への接近を躊躇しない一部野党の現実主義的対応が目立つのも一つの特徴となった。

その一方で、共産党や社民党など、いわゆる左派の相対的力量的低下も際立った。総じて立憲野党の存在感が薄らいだ印象だ。

マイナカードをめぐるトラブルなどで内閣支持率がふたたび急降下しているなかでも、立憲野党の支持率は上がらない状況がずっと続

て見せ続けられてきたことになる。そこにロシアのウクライナ侵攻が、有権者

の意識にさらに大きな変化を生み出した。台湾有事のことも煽られ、昨春秋の各種の世論調査では防衛費増額や反撃能力「敵基地攻撃能力」の保有については、賛成が反対を上回っている。増税はいやだけど、防衛費の増額は必要だ、抑止力を高めなくてはならない、その先に起きうる議論などを抜き、こうした意識が浸透してきている。

問題のポイントのひとつは、この意識状況をどう打ち破っていくかである。政治課題に限って言えば、現下の情勢で「戦争は絶対にさせてはいけない、してはいけない」という主張をどう訴えていくのか、もっと言えば、新社会党の掲げる「非武装・中立」という「理想」をどう分かりやすく、現実的なものとして訴えていくことができるのか、この議論と工夫はぜひとも必要不可欠だ。

の、自分の問題としても大きな反省が残る。あの2015年の安保法制「戦争法制」に反対する大衆運動の広がりや高揚を思い起こせば、その落差は大きすぎる。こうした状況の底流にある有権者の意識の変化にも注意を払う必要がある。安保法制の成立以降も、政権は法制の周辺を整備しながら「戦争のできる国」への道を歩み続け、既成事実化してきた。国民にとってはその現実を既成事実として見せ続けられてきたことになる。

発回帰をはかるGX脱炭素電源法案、健康保険法を廃止するマイナンバー法改定法案、武器・兵器の開発・輸出を支援する防衛産業強化法案、そして入管難民法改定案には、野党である維新と国民民主党は賛成に回った。両党は改憲をめぐっても、いまや、今秋の臨時国会での改憲案文書のとりまとめを急ぐほどほぼ完全な共同歩調を取る。

防衛産業強化法案には両党のみならず立憲民主も賛成した。ここにもみられる立憲民主の政治的立ち位置も、市民の平和運動には少な

前でも、また女性の有志を中心に平日もJR六甲道駅前や水道筋商店街で署名を集め、4千筆を超えた。「もう決まっているんじゃない?」この問書「たわよ」などの声も返ってくるなか、メンバーは諦めることなく署名行動を続けている。マイ署名グッズを自ら用意し、神出鬼没の行動をとる積極的なメンバーも。

市民不在とも言うべき市の進め方に、王子公園再整備問題は住民の暮らしや環境に関する問題だけにではなく、神戸市政の

あり方が問われている問題だ」と訴える。

署名用紙は同実行委員会事務局(078・200・6361) ころべ保(6月26日記) 小林、上野

で売却する。土地の引き渡し予定は2026年度末。神戸市と関西学院は今後、事業実施計画を策定し、今秋をめどに基本協定を締結する方針だ。関西学院もこの日、提案内容の概要を発表。それによると、学生4千人、教職員約2000人の利用を見込み、2029年から31年の間にキャンパスを開設する予定としている。

を想定したものではないと指摘する意見もあった。

維新、国民が改憲案を緊急事態下で衆院解散や国会閉会禁止

維新の会と国民民主党は「緊急事態」を理由に国会の閉会と解散を禁止する改憲案を提出した。

案文は「緊急事態」を①武力攻撃、②テロや内乱、③自然災害、④感染症のまん延、⑤その他と規定している。3会派は3月、国会議員の任期を6カ月延長できる改憲案も発表している。

閣内閣支持率 軒並み急落

報道各社の世論調査で岸田内閣の支持率が軒並み下落している。

《時事》支持35・1% (3・1)、不支持35・0% (13・2)

《毎日》支持33% (12)、不支持58% (12)

《共同》支持40・8% (6・2)、不支持41・6% (15・7)

《朝日》支持42% (1)、不支持46% (14)

《読売》支持41% (15)、不支持44% (11)

《日経》支持39% (8)、不支持51% (17)

(中)

# 長田の会の活動経験に学ぶ

## 憲法を生かす会・東灘が総会



憲法を生かす会・東灘が毎月第4水曜日に取り組んでいるスタンディング行動＝JR住吉駅

「憲法を生かす会・東灘」は6月21日、第10回総会を区内で開催した。同会では、毎月の活動として定例会・学習会(第3水曜日)とJR住吉駅における街頭行動(スタンディング、第4水曜日)に取り組んでいる。また、「ひがしなだ憲法だより」を年3回発行し5月に第

12号を発行した。「憲法カフェ」はコロナ禍で中断していたが、5月27日、4年ぶりに7回目を開催した(前々号参照)。総会は、前述した主な活動を総括し、これらの諸活動をさらに前進させる方針を確認した。討論では、会員を拡大できなかったこと、街頭行動に会員以外のメンバーの参加も見られるようになったが、会員の参加が固定化していること、「憲法カフェ」に「憲法だより」の送付者にも

を出していろいろ取り組みを進めた。結果、4分会の会社とその他3社に対し要求書を提出し、交渉を求めた。円城寺工業は1月18日、ラピネット分会は1月20日、三井住友信託銀行分会は2月1日、ファイブスタータクシー分会は2月14日、関西超硬合金は2月17日、マツヤマは3月10日、山陽タ

### 郵政労働者の「タスキ裁判」

## 大阪高裁も不当判決

灘郵便局の2人のアンシエイト社員(無期・非正規)が、事故防止のためなどとして配布された蛍光タスキをめぐる、タスキは作業には煩わしいものでかえって危険だと、局長のタスキ着用命令に従わなかったと、2人だけが人事評価での時給カットや作業能率評価手当の不支給などの処

分を受けた。これに対し、2人は2020年2月、夜間以外はタスキ着用の義務がないことの確認や、実損回復を求めて神戸地裁に提訴した。裁判ではタスキを着けない正社員には不利益がなく、非正規社員にだけ不利益を科すのは「不合理な差別」だと訴えたが、同地裁は同年9月、着用命令は正当で、評価は差別ではない」と原告の請求を棄却した。このため、2人は直ちに大阪高裁に控訴。控訴審でも、①タスキを着けていない正社員には着用指導がなく、2人の原告のみに着用を強制するのは合理性を欠いている、②非正規社員の原告だけに不利益を科すことは労働法8条に違反している、③処分した局長が離任後、正社員3人、期間雇用社員1人、アンシエイト社員5人がタスキを着用せずに就労しているが評価を下げられたことはなく、原告だけが不利益処遇を続けることは違法であるなどと訴えた。



大阪高裁の不当判決に怒りと闘う決意が満ちた報告集会＝6月20日、大阪市

「タスキ裁判を応援する会」も結成され、裁判闘争を支えてきたが、この控訴審の判決が6月26日、大阪高裁であった。しかし、同高裁の判決も原告の主張をまったく認めず棄却という不当なものとなった。今後について、原告と代理人の森博行弁護士とで話し合い、事実認定と損害賠償請求については控訴審での終結を認めたいうえで、なお裁判闘争を継続して仲間の賛同をいっそう増やしたいとの原告の強い意志を尊重し、上告については上告理由が限定されているため、代理人から「上告受理申立」を行うことの提案があり、原告はこれに同意してその手続きを進めることとなった。益明けくらしいに「上告受理申立理由」を提出する運びで、最高裁の判断は半年ほど後に下される。(塩浜)

### 王子公園を守るための連続市民セミナーⅡ

- 7月15日(土)10時～
- 灘区・動物園ホール
- 「阪神・淡路大震災から学んだこと」髙本格さん
- 参加費500円

# 地域ユニオン あちこちあれこれ (413)

あかし地域ユニオンでは、2023春闘の方針の一つとして要求書を出せる会社には賃上げ要求

## 賃上げ要求に取り組んだ2023春闘

を出していろいろ取り組みを進めた。結果、4分会の会社とその他3社に対し要求書を提出し、交渉を求めた。円城寺工業は1月18日、ラピネット分会は1月20日、三井住友信託銀行分会は2月1日、ファイブスタータクシー分会は2月14日、関西超硬合金は2月17日、マツヤマは3月10日、山陽タ

ツト分会は、会社の不誠実な態度を許さず、兵庫県労働委員会に申しん申請し、1月19日に示されたあっせん案を双方が受け入れた。それは、ユニオンの主張が理解された内容で、翌日すぐに要求書を出し、改めて交渉した。しかし、正社員と非正規の格差を改善す

給の引き上げと同時に、計算基礎額(売り上げ)の引き上げを提案してきた。これでは実質賃下げに繋がる交渉し、まだ合意とはならず引き続き賃上げに繋がったと言わ

るまでには至らず、引き続き臨時作業員の処遇改善に向けて交渉を求めていくこととなった。山陽タスキ分會では、基本人権平和センターと連携して、昨年4月と11月、今年2月の3回、最低賃金キャンペーンを明石駅前で行った。2023春闘では大企業は概ね満額回答を得、賃上げに繋がったと言わ

# アレンジ自在! 半田手延べそうめん 阿波白系

300年の伝統を誇る麺のふるさと、半田。霊峰剣山の寒風と吉野川の清らかな流れに育まれた里で、原材料と製法にこだわって作り続ける芝製麺の人気の定番商品です。

- 太麺 2キロ箱入り 3,000円 / 3キロ箱入り 4,400円
- 細麺 2キロ箱入り 3,000円 / 3キロ箱入り 4,400円

- 毎月の定番商品に合わせてお届けします。
- お中元やお盆のお供え用として送られる場合は、宅配便(料金別途)利用でお届けします。

コシのある半田のそうめんは、洋風、中華風にもアレンジ自在。トマト、大葉、ツナ缶、ごま油、麺つゆと合わせれば、栄養価も高まります。手近にある食材と合わせてみてください。にゅう麺として食べるのも美味しいです。

(有) ぴいふる 電話/ファックス 078(531)0135



